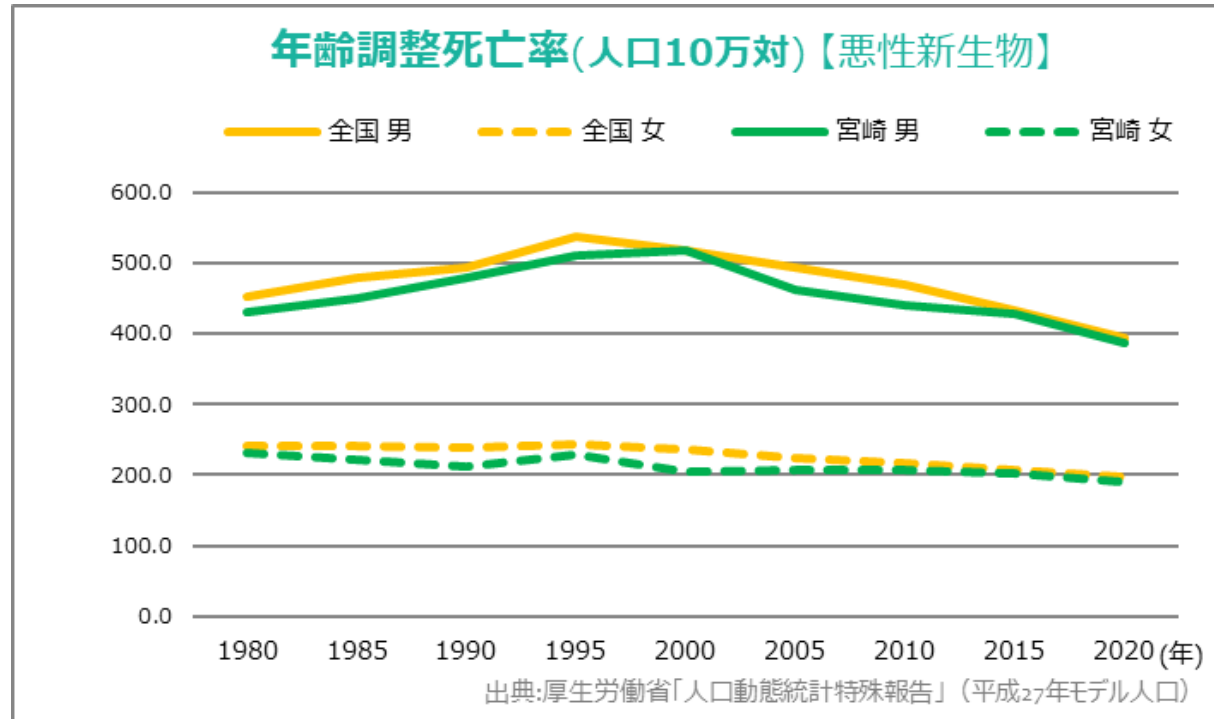


# 主要死因別年齢調整死亡率(人口10万対):悪性新生物



- 本県の悪性新生物の年齢調整死亡率は、男性は2000年/H12以降減少傾向にある。女性は、緩やかに減少している。
- がんの死亡率の指標には「75歳未満年齢調整死亡率」があり、これは壮年期死亡の減少を高い精度で評価することができます。この75歳未満年齢調整死亡率は「がんネットみやざき」をご覧ください。

(リンク先) <https://www.msuisin.jp/gan-net/know/statistics/#link0203>

## ●悪性新生物

※順位は、値の高い順で掲載しています。

	1980/S55	1985/S60	1990/H2	1995/H7	2000/H12	2005/H17	2010/H22	2015/H27	2020/R2
全国男	452.8	478.6	493.6	537.7	519.3	494.4	469.4	433.0	394.7
全国女	241.7	241.5	237.6	244.6	236.1	225.0	216.2	206.6	196.4
宮崎男	429.7	449.5	479.6	509.8	518.5	462.4	441.6	427.3	386.1
(全国順位)	(27)	(28)	(25)	(31)	(20)	(39)	(41)	(26)	(27)
宮崎女	231.0	222.2	212.0	228.3	205.3	207.0	207.6	201.5	191.3
(全国順位)	(32)	(38)	(43)	(36)	(45)	(43)	(27)	(23)	(26)

出典:人口動態統計特殊報告 都道府県別年齢調整死亡率(平成27年モデル人口)